

せせらぎ

NO.394



2022年 8月



滋賀県勤労者山岳連盟

湖南岳友会

目次

- 表紙写真 O・N
- リレイエッセイ【私のひとりごと】 U・M P1
- 8月の山行案内 【 白山の花見 】 T・T P2
【 笛吹川 沢登り】 H・K P3
- 6月例会山行報告
【 伯耆大山 】 K・K P4~ P6
(7月山行) 【 三上山 】 W・Y P7
- 月間山行記録(6月) K・M P8

※ 表紙写真は担当者都合により機関紙部 O・N
大御影山のタムシバです。

今月の予定

【白山の花見】 8月6日(土)~8月7日(日) ㄨ切 7月24日(日) CL T・T

【笛吹川 沢登り】 8月19日(金)~8月21日(日)ㄨ切 7月30日 CL H・K

私のひとりごと

関西に越してきて、すでに10年以上・・・。

今では怪しい関西弁をなんとか話せるようになりましたが、最初はビックリするような事がいくつかありました。

まず、初めて仕事で某所を訪ねていったとき。

「〇〇の駅を越えてまっすぐ行ったら **どんつき**を左に曲がって」と言われて、私は必死に「**どんつき**」と言う名前のお店を探したこと。

私の中では「吞月(どんつき)」という飲み屋さんのイメージが出来上がっていました！

どんつき、そうそう「突き当たり」のことだったんですね。

胃腸風邪で一睡もできない娘を小児科医院につれていったとき・・・

私「昨日から何も飲んでないし食べていないんです」

医師「おかあさん、**あげた?**」

私「いえ、だから何もあげてません!!!!」

医師「だから～!、**あげた????**」

あげる、って「もどす」「吐く」ってことだったとは。

他にもいろいろありました～

うどんのつゆが薄くて、丼の底がみえること、

ウナギの蒲焼きに頭がついている、

マクドナルドをマクドという!

ブルドッグのとんかつソースがない! (最近では見かけることが増えました)

etc.

でも、どれもこれもいつのまにか「当たり前」になっています。

そうしているうちに、子供達はもう立派な関西人!

私が話す関西弁を「めっちゃ」馬鹿にしています。

例会山行

白山の花見

CL T・T

白山は花の百名山としても知られ砂防新道を登る場合、甚之助小屋を越えた辺りから様々な高山植物の花畑が広がる。また、「ハクサン」を冠する植物名も多く別名を含め 20 種類以上の「ハクサン」を冠する種が自生している。

今回は、タイトルのとおりピークハント目的ではなく、南竜ヶ馬場～弥陀ヶ原～観光新道付近を中心に高山植物を鑑賞しながらの山行とする。

日 程 令和 4 年 8 月 6 日～8 月 7 日

行 程 8 月 6 日(土)

野洲駅 18 時 00 分～竜王 IC～北陸道～市ノ瀬 21 時 30(テント泊)

8 月 7 日(日)

市ノ瀬 5 時 20 分シャトルバス(800 円)～別当出会 5 時 50 分～砂防新道～甚之助小屋 8 時 20 分～南竜分岐～南竜ヶ馬場 9 時 50 分～南竜分岐～黒ボコ岩 11 時 00 分～弥陀ヶ原～黒ボコ岩 12 時 00 分～観光新道・殿ヶ池小屋～別当出会 15 時 00 分シャトルバス(800 円)～市ノ瀬 15 時 30 分🔥～竜王 IC 19 時 00 分～野洲駅 19 時 30 分

装 備 シュラフ・マイテント(非所持の方は会 4 人用テントあります)・地図・磁石・ヘッドライト・食料・他通常夏山装備

申込締切り 7 月 24 日 (日)

申し込み先 CL T・Tまで

★参加申し込み時は車提供の有無も必ずお知らせ下さい。参加者多数のため車台数(乗車定員)が足りない場合は参加申込順で打ち切りとさせていただきますのでご了承ください。

★下山後に🔥入りますから🔥グッズも用意ください。

8月例会山行案内

笛吹川 沢登り

沢登り発祥の地ともいわれている『笛吹川東沢・釜の沢東俣』

東沢ルートは 6KM の行程、1200M の標高差をテ泊装備で甲武信ヶ岳まで登ります。

日程：8/19～8/21

集合：野洲駅南口 19:00

8/19：前夜泊 道の駅みとみ

8/20：西沢溪谷駐車場→ホラノ貝のゴルジュ→山の神→乙女の滝→東のナメ→釜ノ沢出合→両門の滝→広河原
※ビバーク

8/21：広河原→水師沢→ポンプ小屋→甲武信小屋→甲武信ヶ岳→甲武信小屋→木賊山
→近丸新道・徳ちゃん新道分岐→徳ちゃん新道入口→西沢溪谷駐車場

装備：沢登り装備一式/ビバーク装備（テント、ツェルト、タープ、ハンモック 等お好みで）

申し込み：〆切 7/30 H・K



土曜日の午後滋賀を出て、予定通り17時に前泊地の大山池野営場に到着。ここは無料のキャンプ場。駐車場やトイレも完備されていてとてもきれいです。最近流行りのポッチキャンプの方々もこだわりの道具で楽しんでおられました。M本さんは現役時代テント持参。ダンロップの武骨で渋いテントです。今回がソロテント泊デビューのO女史。ピカピカのテントも上手く張れ寝心地バッチリでよかったですね！ 一夜明け、朝日が出てきました！



6時前にキャンプ場を後に、大山を南側からぐるりと半周して登山口へ移動。登山口に一番近い駐車場



は既に満車。人気の高さが伺えます。駐車場から仰ぎ見る大山は頭が雲の中。登る頃には晴れることを期待して7時いざ！ 夏山登山道はとて整備されています。一合目、二合目と標柱を励みに快調に進みますが、階段状の登りは疲れる〜。8時半、六合目避難小屋で眺望がどど〜んと開けました。

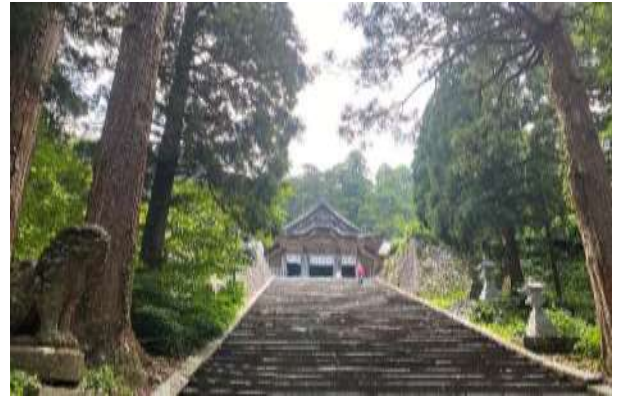
元谷を挟み北東の三鈷峰・ユートピア避難小屋の稜線、そして大山北壁の圧倒的な姿。

さあ、山頂までもうひと頑張りしましょう！

9合目まで来ると景色が変わりました。

特別天然記念物大山キャラボクの純木が一面に広がります。木道を辿って9時半に大山(弥山 1709m)山頂に到着です。(※最高峰の剣ヶ峰(1729m)への縦走は崩落が激しくできません) 初登頂できてうれし♪ N井女史は思い出の？リベンジ達成ですね！オメデトー。登頂回数を重ねるメンバーも各々しばし眺望を楽しみ10時下山開始です。帰りは避難小屋をまっすぐ島根半島方面の眺めながら石室側へ周回。往路に戻り五合目の少し手前から行者登山道に入ります。なかなかの急坂です。傾斜が緩み元谷の河原に出ると北壁が屏風のように。雪がついてるともっとかっちょええです。時刻は11時半。計画当初はここでランチタイムの予定でしたが、道中天そばの話で盛り上がり、ここは行動食で我慢して、下山してから美味しいおそばを食べようということになりました。





となれば足取りも軽く？あつという間に荘厳な社殿の大神山奥宮に到着。神域の雰囲気の中、歴史を感じさせる長い石畳の参道を下り12時20分日帰り温泉「豪円湯院」に到着。今回はここが山行のゴールです。汗を流し、美味しいお豆腐を食べて（ん？）大山を後にしました。 好天の女神様ありがとう！



◇山行感想◇

運良く梅雨の晴れ間に恵まれ清々しい2日間でした。伯耆大山の登山道は整備が行き届いていて危険箇所もなく人気の百名山です、山頂からは眼下に高原と日本海が広がり、荒々しい剣ヶ峰の姿も近くから見え最高です。そして、色々な山のお話が皆さんから聞けて楽しい2日間でした。 By M・Y

大山の計画を見た時、チャンスが来た！と思いましたが、30年振りのテントと設営に撤収。それに果たして登れるだろうか、心配だらけでした。でも、テントも悪くないですね。癖になりそうです。当日は、お天気が直前に良くなり、山の上に掛かっていた雲も、山頂では消えて最高の景色を見る事が出来ました。これも皆さまのお陰。感謝です。

By N・R



7月例山行報告

三上山（432m）

CL M・田

SL M・本

日時 2022年7月3日（日） 雨

参加者 M田（CL）、M本（SL）、T郷、K西、W芳、K村、T磨

計7名

コースタイム

御神社社駐車場6：40—登山口6：50雨宿り7：15—三上山頂上8：10—
花緑公園方向へ下山、途中で向かって左に周回コースを取る—登山口9：20—御神社社駐
車場9：40

一口感想

連日、猛暑が続いていただけに、直前まで曇天と出ていた天気予報を喜んでいたのですが、
台風の影響を受けて、当日はかなりの雨になりました、急遽の変更で、三上山山行になりま
したが、雨のなかでの歩荷トレーニングというのも普段なかなかない事なので、これもまた
いい体験になりました。三上山の岩場は滑りやすいというもあり、細心の注意を払っての
山行でしたが、特にトラブルもなく何よりでした。

M田

天気予報がコロコロ変わり、リーダーは辛かったでしょうね、結局雨の三上山になりました、
それでも久々に会員と歩くのは楽しかったです。登山口の江戸時代の一揆の指導者を讃え
た義民の碑、良い話だなあと感心、せめて選挙に行かなきゃ。

W芳（報告）



2022年6月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ掲載
			会員	会員外	
6/4	取立山		3		
6/5	金毘羅山 Y 懸尾根	例会	10		○
6/8	伊吹山・古道コース(滋賀県)	例会下見	1		
6/12	比良山系 堂満岳・烏谷山・比良岳		4		
6/18	横山岳		1		
6/19	大山(鳥取)	例会	9		○
6/22	北海道大雪山系 夕張岳		1	2	
6/23	北海道大雪山系 芦別岳		1	2	
6/26	明智越～愛宕山		2		○
6/26	蓬莱山・打見山		2	1	

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。